

## 2 札幌市がん対策推進プランの評価

- (1) 健康さっぽろ21（第二次）における指標の達成状況
- (2) 現行プランに基づく取り組みについて

# (1) 健康さっぽろ21 (第二次) における指標の達成状況

## ○ 健康さっぽろ21 (第二次)

「市民が地域とのつながりの中で、すこやかに心豊かに生活できる社会の実現」を基本方針として策定。計画期間は平成26年度から令和6年度の11年間。

## ○ 成果指標

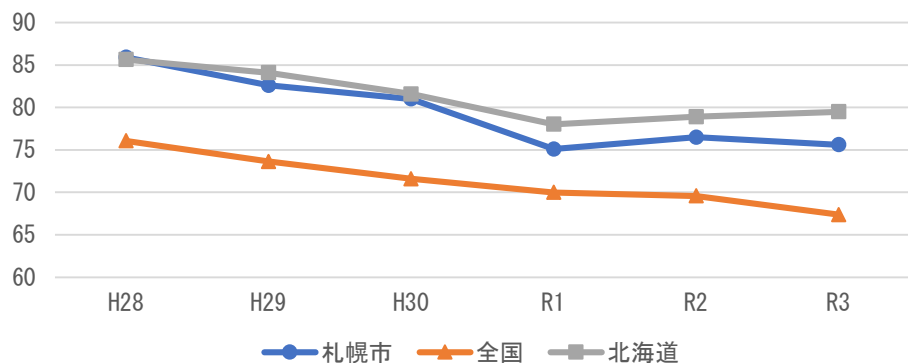
「健康さっぽろ21 (第二次)」では、がん対策にかかる指標として、以下の2点が掲げられている。

※1 平成28年度は40～69歳の男女、直近過去1年間における受診率。  
令和元年度以降は50～69歳の男女、直近過去2年間における受診率。  
※2 40～69歳の男女、直近過去1年間における受診率。  
※3 20～69歳の女性、直近過去1年間における受診率。  
※4 40～69歳の女性、直近過去1年間における受診率。

### 1 75歳未満のがん年齢調整死亡率 (人口10万対) 目標値：70.3

75歳未満のがん年齢調整死亡率(人口10万対)※昭和60年モデル人口で算出

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
札幌市	85.9	82.6	81.0	75.1	76.5	75.6
全国(参考)	76.1	73.6	71.6	70.0	69.6	67.4
北海道(参考)	85.6	84.1	81.6	78.0	78.9	79.5

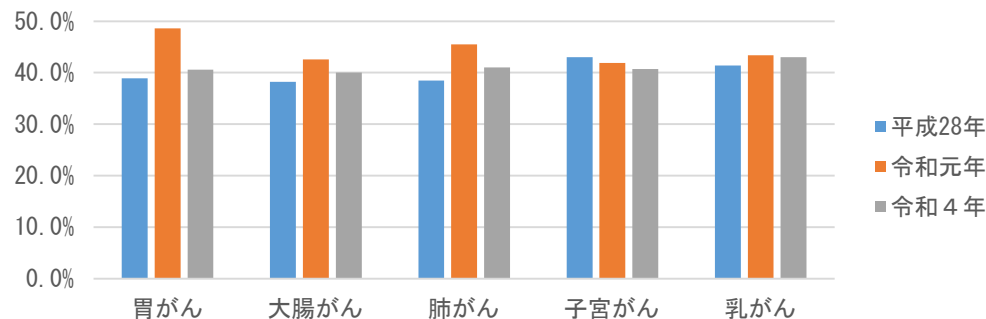


### ➡ 年齢調整死亡率は減少傾向

- 国の基本計画 (第2期) の目標である「75歳未満がん年齢調整死亡率を10年間で20%減少」の考え方を踏まえ、平成23年の「92.6」を基準として令和5年までの12年間で24.1% (▲22.3ポイント) の減少を目標としている。
- 令和3年までの10年間の減少幅は▲17.0ポイントと、目標値をやや下回る減少傾向となっているが、全国平均と比べると高く、令和3年では8.2ポイントの差がみられる。

### 2 札幌市民のがん検診受診率 出典：国民生活基礎調査 (厚労省)

札幌市民のがん検診受診率					
目標値	40%			50%	
	胃がん※1	大腸がん※2	肺がん※2	子宮がん※3	乳がん※4
平成28年	38.9%	38.2%	38.5%	43.0%	41.4%
令和元年	48.6%	42.6%	45.5%	41.9%	43.4%
令和4年	40.6%	40.0%	41.0%	40.7%	43.0%



### ➡ がん検診受診率は減少

- 札幌市における「がん検診受診率」は、令和4年度調査では令和元年度調査に比べいずれも減少しているが、全国的に同様の傾向がみられ、新型コロナウイルス感染症による、外出自粛や医療機関等への受診控えが大きく影響していると考えられる。
- 胃がん・大腸がん・肺がんについては、目標値の40%を超えているものの、子宮がん・乳がんは目標値の50%を下回っている。

## (2) 札幌市がん対策推進プラン（H29～R5）に基づく主な取り組み

★取り組みの詳細は添付資料を参照

※R5は実施予定、実施中のものを含む

### 重点施策 ① 「がん予防」

○感染に起因するがんへの対応

- ・40歳を対象とした胃がんリスク判定(ピロリ菌検査)をH30より開始
- ・肝炎ウイルス検査を実施
- ・HPV(ヒトパピローマウイルス)自己採取検査をR4より開始  
【実績】R4:受検者数 1,142人

○たばこ対策

- ・禁煙週間パネル展の開催やMU煙デーなどの普及啓発を実施  
【喫煙率の状況】 出典:国民生活基礎調査(厚生労働省)

	H28	R1	R4
全 国	19.8%	18.3%	16.1%
北 海 道	24.7%	22.6%	20.1%
札 幌 市	22.6%	20.8%	18.2%

○生活習慣の改善

- ・各区保健センターの専門職による健康教育の中で、習慣的な多量の飲酒とがん予防に関する正しい知識について普及啓発を実施  
【実績】R4:健康教育(健康行動)75回実施、延べ4,674人参加
- ・食生活改善推進員の活動の中で、がん予防につながる、減塩や野菜・果物の摂取、適正体重について普及啓発を実施  
【実績】R4:食生活改善展 13回実施、延べ2,891人参加

### 重点施策 ③ 「がん患者及びその家族等への支援」

○働く世代のがん患者への支援

- ・事業所等と連携し「がん対策認定企業制度」を実施。制度の周知のため事業者と連携をしながら健康経営セミナーを実施

○多様なニーズに対応したがん医療体制等の推進

- ・在宅医療を担う人材の育成や市民等への普及啓発を実施  
【実績】R4:人材育成研修28回実施、市民向け講演会2回実施
- ・高齢者等に切れ目のない医療・介護サービスを提供するため、関係機関と研修等での連携により、医療機関と介護事業所の連携を促進

### 重点施策 ② 「早期発見・早期治療」

○早期発見の推進

- ・無料クーポン券事業 対象者(乳がん40歳、子宮がん20歳)に無料クーポン券を送付し受診を勧奨  
【実績】R4:子宮がん9,178人、乳がん12,801人に送付

○効果的ながん検診の実施

- ・国の指針に基づく胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診を「札幌市がん検診」として実施  
【実績】R4:胃17,701人、大腸55,827人、肺31,092人、乳36,878人、子宮84,065人
- ・精密検査受診率向上対策の一環として、精密検査未報告者リストを一次検診実施医療機関に送付(R2開始)  
【実績】R3:リスト送付件数(=未報告者数)1,307件

### 重点施策 ④ 「がんに関する正しい知識の普及啓発」

○がん対策普及啓発キャンペーン実行委員会を中心に展開

▷主な啓発活動

がんに関するパネル展やイベントを実施し、がんの正しい知識を普及

- ・『こどものためのがんガイドブック』の作成、配布
- ・がん検診啓発動画の作成
- ・がん予防の標語コンクール(小中学生向け)
- ・テレビ・ラジオ等を通じたがん検診受診意識の涵養

### 重点施策 ⑤ 「がん教育」

○がん教育推進事業

- 令和3年度より医療従事者及びがん経験者を市立の小中高等学校へ派遣  
【実績】R3:8校 R4:16校 R5(8月現在):14校予定